

1 現代の家族

- (1) (**社会集団**)とは、共通の関心・目的と継続的な協力関係を持った人々の集団である。
- (2) 近年日本では(**核家族世帯**)が増え、三世帯家族が減っており、家族の小規模化が進んでいる。
- (3) 社会集団である家族のうち、結婚した相手のことを法律上(**配偶者**)と言う。
- (4) 血縁関係の近さを示す単位のことを(**親等**)と言う。
- (5) 全ての兄弟姉妹が、同等に親の財産を相続する権利を持つことを(**均分相続**)と言う。

<ワンポイント解説>

... 社会集団には家族、学校、部活動、職場などがあり、特に家族は最も基礎的な社会集団である。

... 核家族とは一組の夫婦のみ、夫婦とその未婚の子ども、一人親と子どもからなる家族のことである。

... その他、親子・兄弟のように血のつながりがある血縁を血族、婚姻関係によってつながりができた血縁を姻族と言う。

... 親族の定義は6親等内の血族と配偶者、および3親等内の姻族である。

... 配偶者は常に相続人となるので、父が死んだ場合、遺産は母が2分の1、子どもは残り2分の1を均分相続する。



【アプリ版のご紹介】中学社会 地理・歴史・公民

中学社会(地理・歴史・公民)の重要基本事項を完全収録。中学の定期テストや高校入試の勉強に、また、高校生やセンター試験対策の基礎固めにオススメのアプリです。



【オマケの一題】

中学社会 地理・歴史・公民

大化の改新以来の改革を集約して、701年にできた法律の体系は？
(A) 十七条の憲法 (B) 武家諸法度 (C) 永仁の徳政令 (D) 大宝律令